

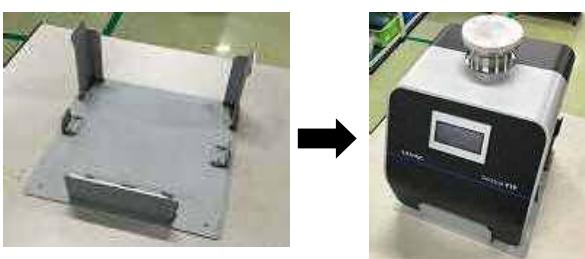
本機の組立は、弊社にて検査完了したターボ分子ポンプ排気ユニット（YTP70A-D；以下YTP）と、ガス分析計 Qulee シリーズをお客様により行うものです。本書では組立手順についてのみ記載しておりますので、各機器の使用方法については、各機器の取扱説明書を十分ご確認・ご理解の上で、使用してください。

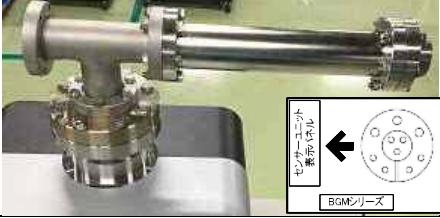
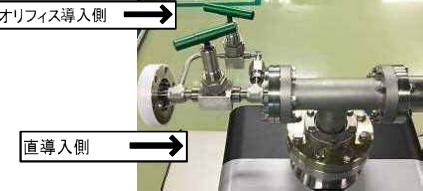
(お客様の準備) 本機の設置前に、以下の確認をしてください。

- ・電源 (AC100V) 2個口以上 (YTP用、Qulee用)
- ・ボルト締付用レンチ（トルクレンチ推奨、レンチ幅13、10）各2本、プラスドライバー、クリーン手袋・ウェス、ピンセットなどの一般工具
- ・開梱時に、機器構成リストを確認して、欠品なきことを確認してください。

(組立手順)

※組立作業時は、取り付ける各部品の方針を確認して、完成形を想定した仮組を行ってから、フランジの固定を行うことを推奨します。

	<p>(1) ベースステージを設置してください。 そして、ベースステージの中心に、YTPを設置してください。</p>
	<p>(2) YTP側面取手部とベースステージをYTP側面ストップで固定してください（左右両側）。</p> <p><u>※YTP本体とベースステージを固定しないと、転倒する恐れがあります。</u> <u>ベースステージとYTP側面ストップの塗装色は本紙写真と異なることがあります。</u></p> <p><u>(使用部品 : YTP側面ストップ 2個、M5x10ねじ 4本)</u></p>
	<p>(3) YTP背面の2点の止めネジを取り外してください。 <u>※このネジは、本機輸送時に使用しますので、大切に保管してください。</u></p>
	<p>(4) ターボ分子ポンプ（以下TMP）の吸気口に付属のメッシュをセットしてください。</p> <p><u>※メッシュを取り付けは、必ずフランジシート面の下側に置き、シート面とガスケットの間に挟まないようにしてください。メッシュは非常に薄いので、ピンセット等で取り扱ってください。</u></p>
	<p>(5) TMPの吸気口に変換フランジ（ICF114/70）を取り付けてください。取り付ける時は、ICF70側のボルト穴振り分けが左図のようにしてください。</p> <p><u>※ICFフランジのボルト固定は、適切なトルク管理の元で、片締めにならないように行ってください。</u></p> <p><u>(使用部品 : M8x45六角ボルト・ナット・ワッシャ各8、UFC114ガスケット)</u></p>
	<p>(6) 変換フランジ（ICF114/70）のICF70シート面に、T型配管（ICF70-TEE）を取り付けてください。T型配管の2方向は回転フランジになっているので、部品固定時の向きが自在に調節することができます。</p> <p><u>※T型配管の向き（“↑”向き、または“←”向き）は、任意に選ぶことが出来ますが、設置場所における周辺取り合い状況や、作業性については、前もって確認してください。ここでは、“↑”向きとしています。</u></p> <p><u>(使用部品 : M6x20六角ボルト・ワッシャ各6個、UFC070ガスケット)</u></p>

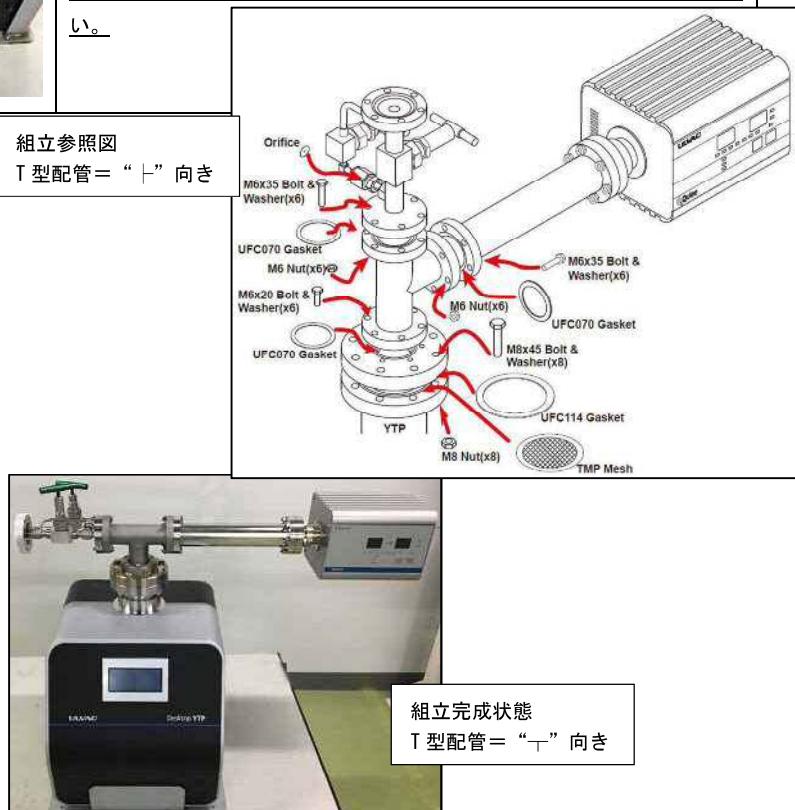
	(7) T型配管 (ICF70-TEE) の一方に、ガス分析計 “Qulee” の分析管（エンベロープ組み込み済み）を取り付けてください。 ※ フランジ固定の際は、分析管ベースフランジのピンアサインと、取り付けるセンサユニットの方位が左図のようになることを事前に確認してください。 (使用部品 : M6x35 六角ボルト・ワッシャ・ナット各 6 個、UFC070 ガスケット)
	(8) 2 系統ガス導入バルブを T型配管 (ICF70-TEE) のもう一方に、取り付けてください。 ※ 使用前に 2 系統ガス導入バルブの取手を確認して、両方とも完全に閉状態となっていることを確認してください。 (使用部品 : M6x35 六角ボルト・ワッシャ・ナット各 6 個、UFC070 ガスケット)
	(9) (7) で取り付けた分析管に、Qulee センサユニットを取り付けてください。 ※ センサユニットの取付は、必ず素手で行ってください。工具等を使って過度の力で締め付けると、故障の原因となります。
	(10) Qulee 用 AC アダプター、YTP の電源ケーブルを電源に接続して下さい。 ※ 電源接続前に必ず電源供給元が OFF になっていることを確認して下さい。

(機器構成リスト)

No	品名	形式	数量
1	ターボ分子ポンプ排気ユニット	YTP70A-D-ACICFI14	1
2	ガス分析計	Quleeシリーズ	1※
3	Qulee用ACアダプター	SPU61A-108	1
4	T型配管	ICF070-TEE	1
5	変換フランジ	ICF114/70	1
6	銅ガスケット	UFC114G	2
7	銅ガスケット	UFC070G	4
8	2系統ガス導入バルブ	オリフィス装着済み	1
9	オリフィス	仕様による各種	1※
10	専用TMP吸気メッシュ	-	1
11	六角ボルト	M8x45	8
12	六角ナット	M8	8
13	六角ワッシャ	M8	8
14	六角ボルト	M6x35	12
15	六角ナット	M6	12
16	六角ワッシャ	M6	18
17	六角ボルト	M6x20	6
18	ベースステージ	-	1
19	YTP側面ストップ	-	2
20	側面ストップ用ねじ	M5x10セムスねじ	4
21	YTP用ACケーブル	日本国内仕様	1

※仕様による1種類となります。

組立参考図
T型配管 = “↑” 向き



組立完成状態
T型配管 = “↑” 向き

注意事項

※組立完了後の使用方法詳細については、Qulee、YTP それぞれの機器取扱説明書を参照してください。

※本機は、組み合わせて使用する Qulee への影響を考慮して、YTP を接続先装置の主排気系として使用しないようにしてください。

※ガス導入バルブを開く時には、必ず接続先装置の圧力状態を確認してください。使用しているオリフィスと接続先装置の圧力は下表を目安にしてください。下表の範囲を超えた状態では、バルブは絶対に開かないでください。YTP や Qulee に重大な損傷を与える恐れがあります。

※排気系起動直後は、Qulee のフィラメント放出ガスによりインテラロックがかかることがありますが、数回のリトライ操作によって、放出ガスは解消されます。

2 系統バルブの接続先圧力の開条件 (Pa)

オリフィス径 (mm)	φ 1	φ 0.4	φ 0.1	φ 0.05	φ 0.02
直導入バルブ (Pa)			<0.01		
オリフィスバルブ (Pa)	<1	<10	<100	<500	<3000